

戦争と原爆と原発と
放射線被曝のつながりを
「内部被曝」から捉えよう

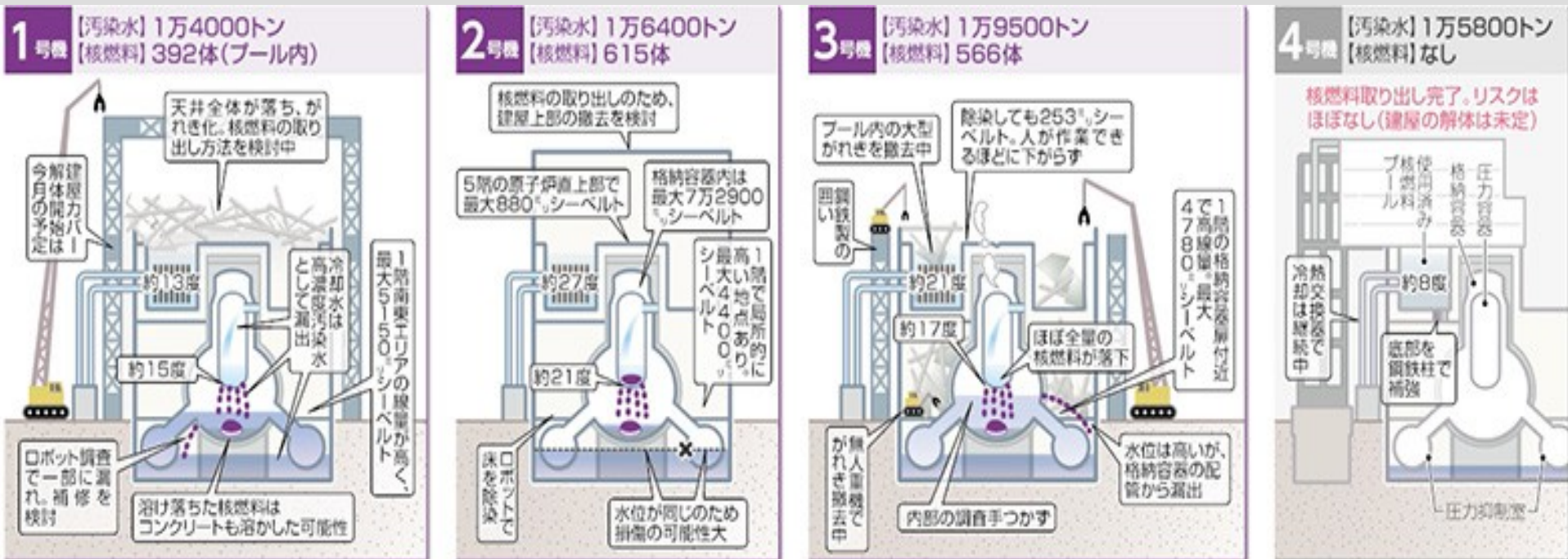
主催 緑の党グリーンズジャパン

2015年08月14日
守田敏也

福島原発の現状

(東京新聞2015年8月)

福島第一原発の現状



最悪170キロ圏は強制移住、250キロ圏は希望者を含む避難ゾーンだった

1 3版 2011年(平成23年)12月24日(土)



東京電力福島第1原発事故から2週間後の3月25日、菅直人前首相の指示で、近藤駿介内閣府原子力委員長が事故の「最悪シナリオ」を作成し、菅氏に提出していたことが複数の関係者への取材で分かった。さらなる水素爆発や使用済み核燃料プールの燃料溶融が起きた場合、原発から半径

170^キ圏内が旧ソ連
チェルノブイリ原発事
故（1986年）の強
制移住地域の汚染レベ
ルになると試算してい
た。（10面に解説）
近藤氏が作成したの
は「福島第1原発不測
事態のシナリオ」でA
4判約20ページ。

第1原発は、3月11日の地震や津波による全電源喪失で原子炉な

福島第1

原子力委員長 3月シナリオ作成

最悪
170^キ
口
圏
は
移
住

どの冷却機能が失われ、1、3、4号機で相次いで水素爆発が起き、2号機も炉心溶融で大量の放射性物質が放出されていた。当時、冷却作業は消防ポンプ車など外部からの注水に頼り、不安定で、特に懸念されたのが1535本（原子炉2基分相当）の燃料を保管する4号機の使用済み核燃料プールだった。

たと仮定した。その結果、宇都宮市や茨城県つくば市などを含む原発から半径170^{キロ}圏内で、土壌中の放射性セシウムが1平方メートルあたり148万ベクレル以上というチェルノブイリ事故の強制移住基準に達すると試算。東京都、埼玉県のほぼ全域や横浜市まで含めた同250^{キロ}の範囲が、避難が必要な程度に汚染され

3号機のいすれかでさらに水素爆発が起きて原発内の放射線量が上昇。余震も続いて冷却作業が長期間でできなくなり、4号機プールの核燃料が全て溶融し

近藤氏は「最悪事態を想定したことで、余震に対する施設の補強や冷却機能の多重化などの対策につながったと聞いている」と話した。

©中日新聞東京本社2015 (日刊)

中日新聞東京本社
東京都千代田区内幸町二丁目1番4号
〒100-8505 電話 03(6910)2211

「震災関
連」
慰金が遺
生労働働
めた基準
では被
い」とき
が多いた
しては
本紙は
で死亡し
を調べ
の13年?

日現在で
このつ
連死に相
といわき
理由とし
ていない
半が原発
ており、
原発関連
増える。

東京電
立地する
どを含む
が大きく
と、現在
の震災関

広がる健康被害 1

子どもの甲状腺がんの増加

⇒約38万5千人中127人が疑い

(1巡目112人、2巡目15人で計127人)

⇒もともとは

0～14歳 100万人に1人以下

15～19歳 100万人に5人

調査対象の9割は14歳以下

福島ではすでに100万人に約330人！

広がる健康被害 2

心臓疾患による突然死が増えている

福島市大原総合病院付属大原医療センター

震災前の2010年

心不全143人 狭心症266人

2011年

心不全が199人、狭心症は285人

2012年は6月まで

心不全184人 狭心症212人

広がる健康被害 3

川内村の住人の話(2013年)

⇒村内の知り合いが**最近 1 週間に 5 回葬式に出た**

南相馬の住人の話

⇒さすがにそれほど多くはないが・・・1月から4月まで10数回。**12日に1回の割合で葬儀に出た。**

川内村の住人の話(2015年)

⇒運営している障がい者通所施設で利用者さんがずいぶん亡くなった。足を痛がる方が多く、1月に1回靴を変えている人もいる。(本人も足に痛みあり)

広がる健康被害4

死亡以外の情報

視力の急激な低下・・・白内障に（福島市40代男性が手術・双葉郡の事故当時の高校生が既に2度手術）

記憶力の急激な低下・・・北茨城から避難40代女性

地域の認知症が5年分進行・・・南相馬市

胎児が無脳症に・・・東京都 2011年3月妊娠

8歳の子どもの気管にがん・・・茨城県取手市

子どもの心電図に異常多発・・・茨城県取手市

広がる健康被害5

死亡以外の情報

周りで3人続けて「**水頭症**」の赤ちゃんが誕生（群馬県）

もう一人は「口蓋裂」でのど元まで裂けていた（群馬県）

山の**野生動物がボロボロ**。毛皮がはがれている(赤城山麓)

薬剤師だが自分が**病院で出している薬が怖くなり**避難

（柏市⇒京都）・・・偶然にも同じケースが二つ！

臨床検査技師だが**検査結果が恐ろしくなり**避難

（東京都⇒京都）

電車の中で気分が悪くなる人が連日続出(東京)

広がる放射能被害6

4月28日国立がん研究センター発表
2015年のがん罹患者数予想98万人に
2014年の予想は88万人 **10万人増加**

しかも男性では前立腺がんが急増しトップに
2014年 75400例
2015年 98400例

女性では1996年より乳がんがトップ
2014年 86700例
2015年 89400例

『ウクライナ政府報告書』

(2011年4月)

国立記録センター（2012年時点で236万4538人の被災者のデータ）を元に作成

被災者のうちわけ

原発事故の作業員	31万7157
原発周辺の立ち入り禁止区域からの避難民	8万1442
低線量汚染地域の住民	153万1545
これらの第2世代	31万9323
すでに死亡	11万5072

第3章「チェルノブイリ惨事の放射線学的・医学的結果」に掲げられた疾病

甲状腺疾患、白内障、免疫疾患、
神経精神疾患、
循環器系疾患（心臓・血管など）、
気管支系疾患（肺・呼吸など）、
消化器系疾患（胃や腸など）

原発周辺の高汚染地域からの避難民のうち、
慢性疾患を持った人

1988年には31.5パーセント

2008年には78.5パーセント

実際に起きていること

慢性疾患の中でも圧倒的に多いのが循環器系
がん以外の慢性疾患による死因の89%
脳出血、脳梗塞、心不全、心筋梗塞、狭心症

がん以外の病では・・・
発症の時期が早いのは甲状腺異常
最も重要なのが循環器系異常
循環器系異常は疾患の30%
消化器系疾患が26%
次に呼吸器官疾患で慢性気管支炎など

第2世代に広がる病

慢性疾患を持つ第2世代

1992年 21.1%

2008年 78.2%

内分泌系疾患	11.61倍
筋骨系疾患	5.34倍
消化器系	5.00倍
精神及び行動の異常	3.83倍
循環器系疾患	3.75倍
泌尿器系	3.60倍

被災地の学校での特別規則

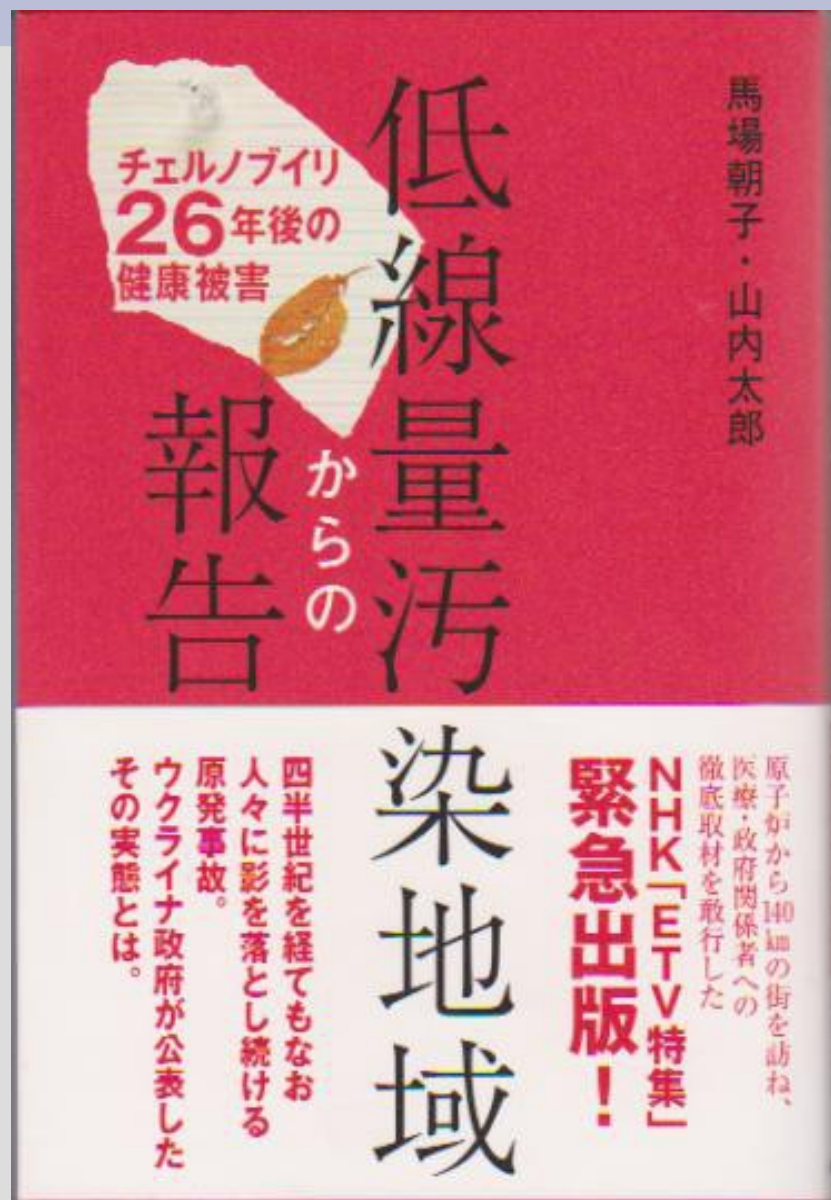
1987年から45分の授業時間を
低学年は10分高学年は5分間短縮

事故の前には5年生から11年生まで
各学年で試験

チェルノブイリ事故後は9年生と最終学年の
11年生以外は試験廃止
低学年には宿題も出さない

⇒試験勉強をすると
生徒が無理をして倒れるため

『低線量汚染地域からの報告』 (これまでの出典)



福島の中学校ではやっている？言葉

放射能をこわがるのはかっこ悪い
⇒とても**大きな間違い**！！！！

ほんとうは…放射能はとても危ない！
⇒なのに誰が「かっこ悪い」と
言い出したのか。

↓
答えは原爆を落としたアメリカ軍！
なぜ⇒**被害を小さくみせるため**

1945年、広島・長崎に原爆投下

(写真はインターネットより)



アメリカは原爆のひどさを隠した！

理由⇒原爆のひどさが世界に伝わりだしたから！

『ロンドン・デیلی・エクスプレス』

「広島では・・・人々は『原爆病』としか言いようのない未知の理由によって、いまだに不可解かつ悲惨にも亡くなり続けている」 (1945・9・5)

『ニューヨーク・タイムズ』

「原子爆弾は、いまだに日に100人の割合で殺している」 (1945・9・5)

アメリカ軍がすぐさま対応

1945・9・6

マンハッタン計画副責任者フーレル准将が東京で記者会見

→「死すべき人は死んでしまい、九月上旬において、原爆で苦しんでいる者は皆無だ」

1945・9・19

プレスコードによって原爆報道を全面的に禁止

原爆被害の全資料を占領軍の管轄下に。

アメリカが恐れたもの

1927年H・Jマーラーが、ショウジョウバエに放射線を当てる実験で、次世代への影響を確認
→放射線が遺伝的影響を与えること認識された。

遺伝学者を中心に、原爆への批判が台頭。
ヨーロッパを中心に核兵器反対運動が高揚。

⇒当時は大気圏内核実験を必要としていたため、これをおさえないと核戦略が維持できなかった！

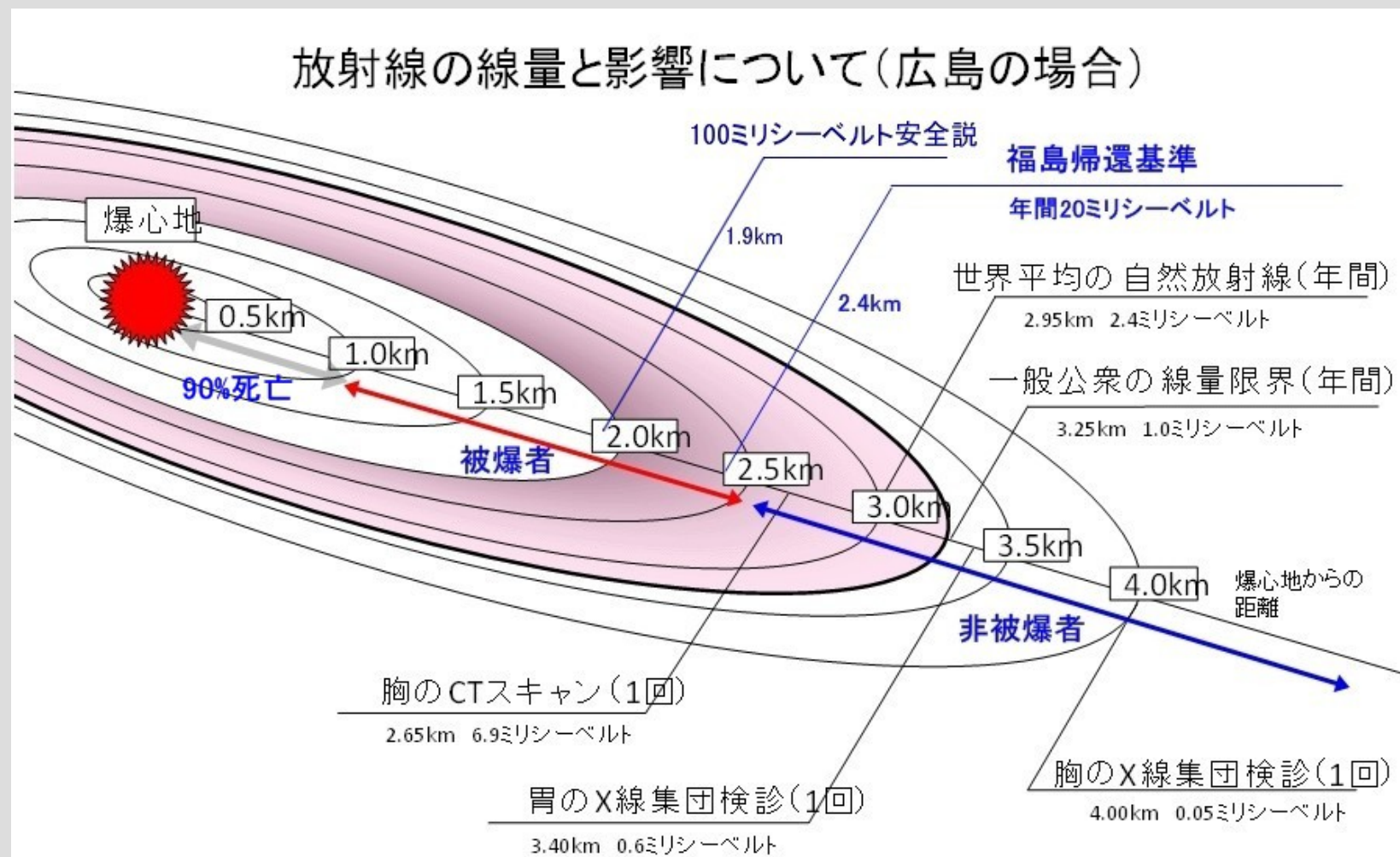
被ばくをいかに隠したのか

- 被ばくを初期放射線だけに限る
→放射線の害を半径2キロ以内に限定
- 内部被ばくをいっさい認めない
→後から市内に入った「入市被ばく」「黒い雨」
＝放射性微粒子による被ばくを無視

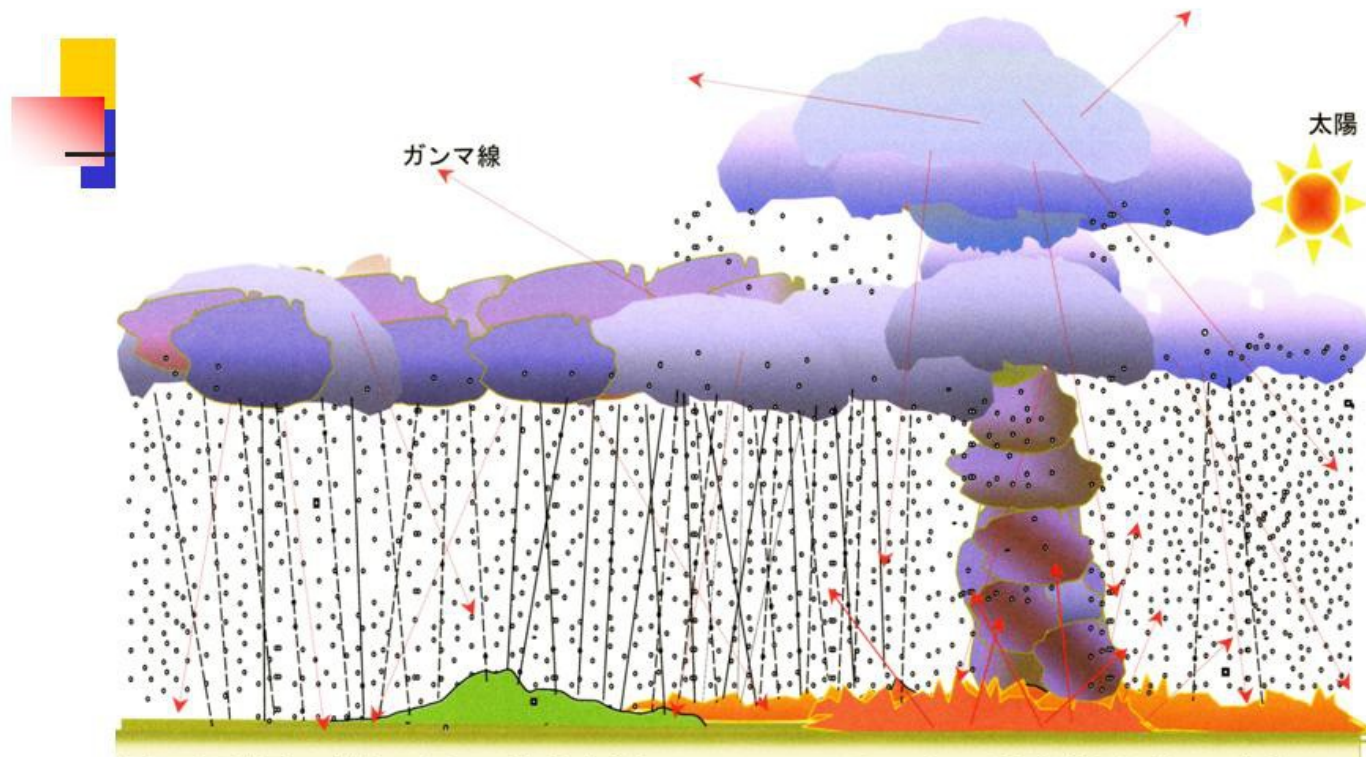
⇒内部被ばく隠しが核戦争そのものであり続けた！
そのため被爆者は大変な苦しみにあえいできた！

「隠された核戦争」が続いてきた！

放射線の被害はこう語られ続けている (厚労省ホームページより)



実際はキノコ雲の下全体が被ばく



黒い雨(黒い線)、黒いすす(点)のほか目に見えない放射性微粒子が広い範囲に放射性降下物として降ってきた。

内部被曝を隠したアメリカ

アメリカは放射線被害を外部被曝に限定
⇒内部被曝をみとめなかった
⇒そのために**内部被曝の証拠をもみ消した！**



アメリカは「**少しの放射能はこわくない。**
怖がるほうが身体に悪い」と主張
⇒今もその立場をくずしていない。

日本政府も協力
⇒「**放射能をこわがるのはかっこ悪い**」

放射線の害悪

—分子切断—

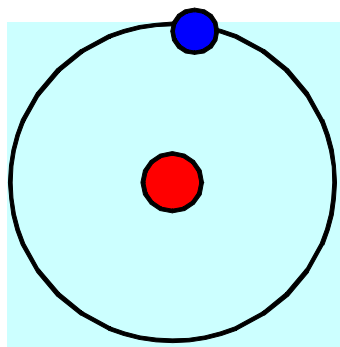
電離放射線

電離とは：電子を原子から吹き飛ばす

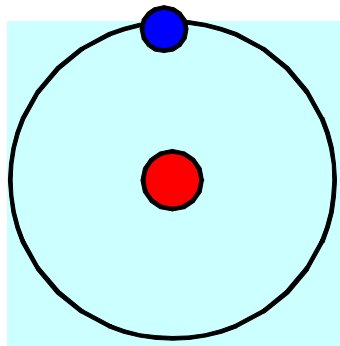
分子（化学結合）
ペア—電子が結合力

電離は分子切断

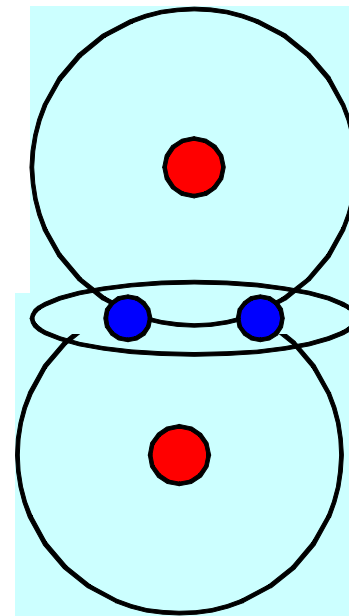
遺伝子変性・組織破壊



水素原子



結合



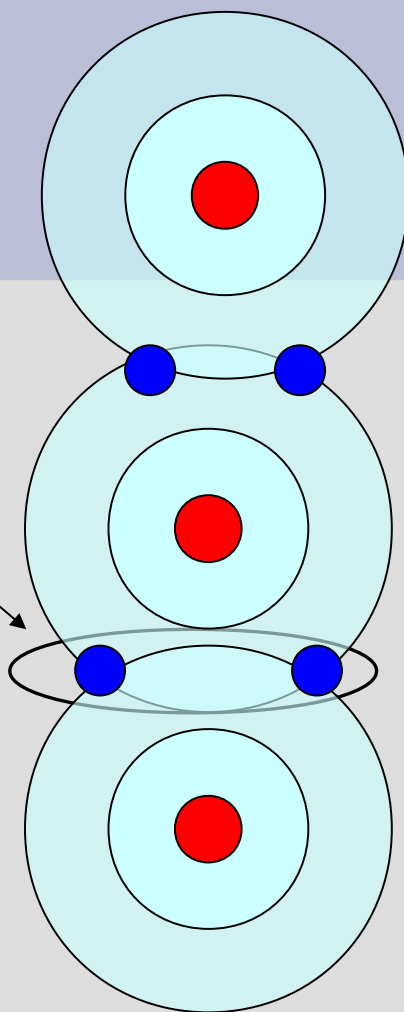
水素分子

化合： 電子どうしの結合

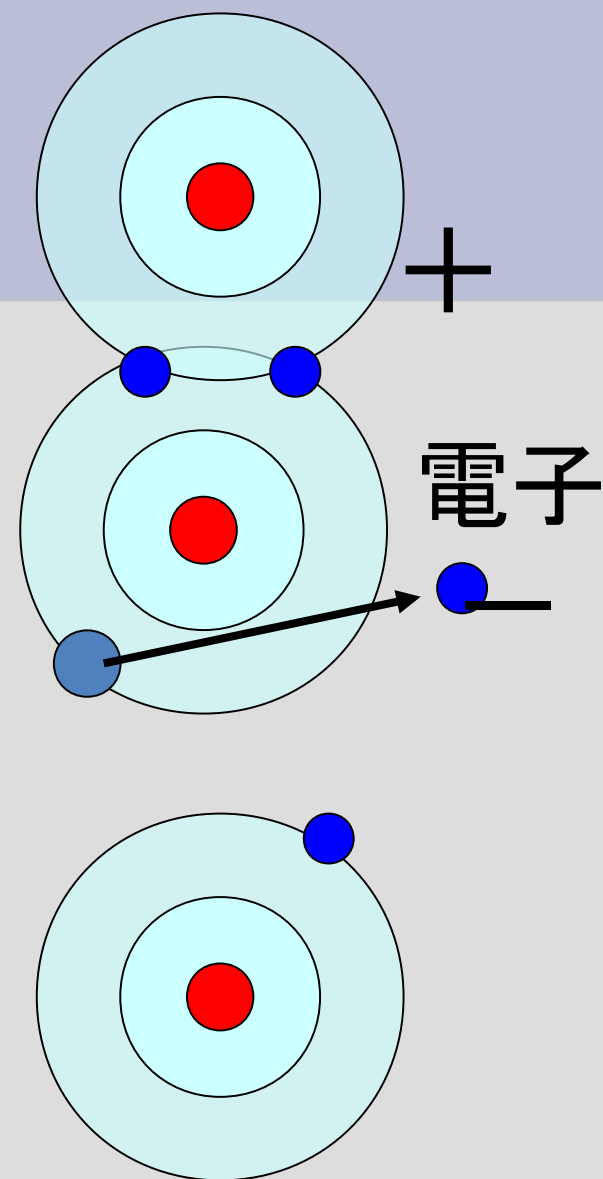
ペア電子



放射線

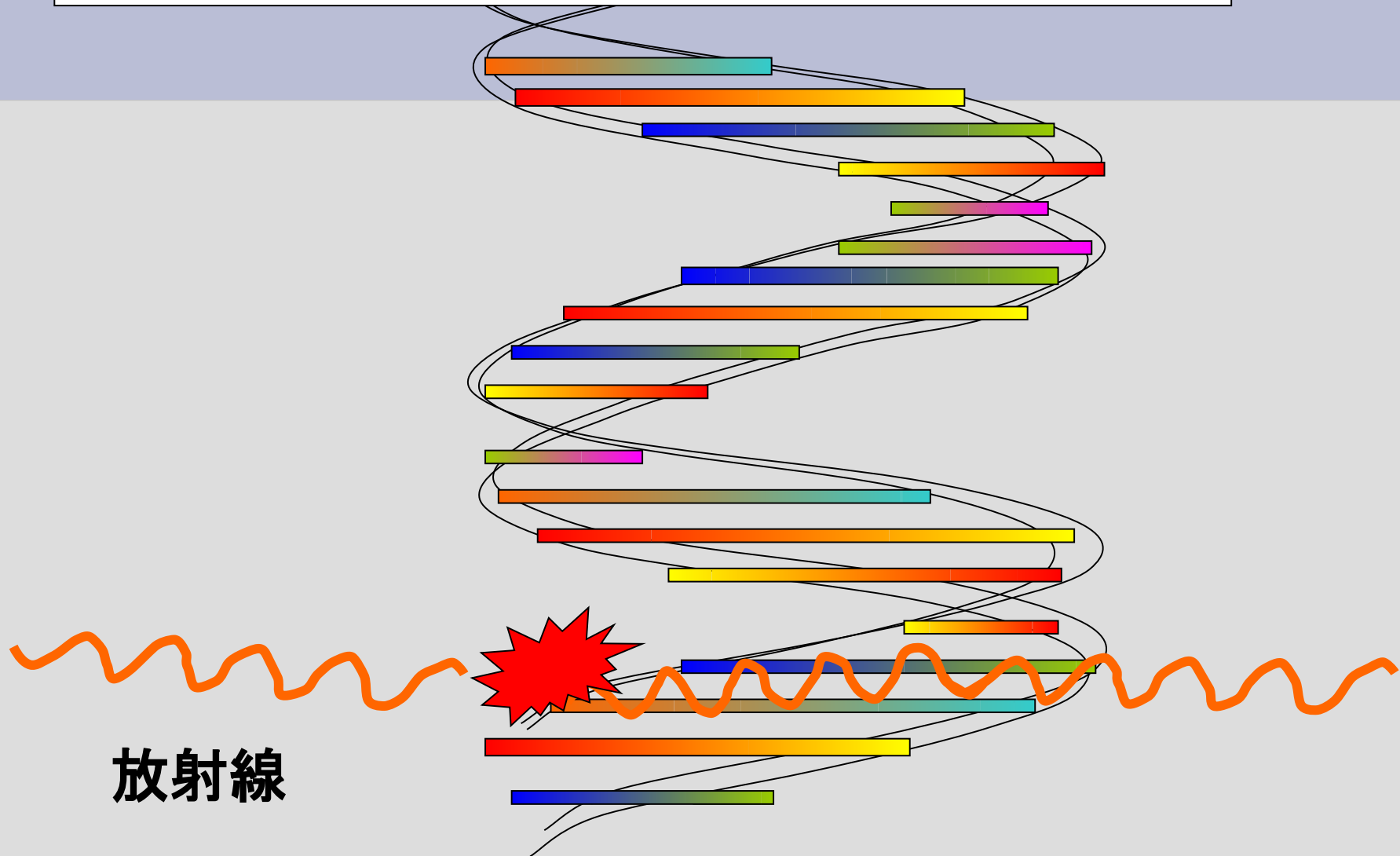


分子



電離と分子切断

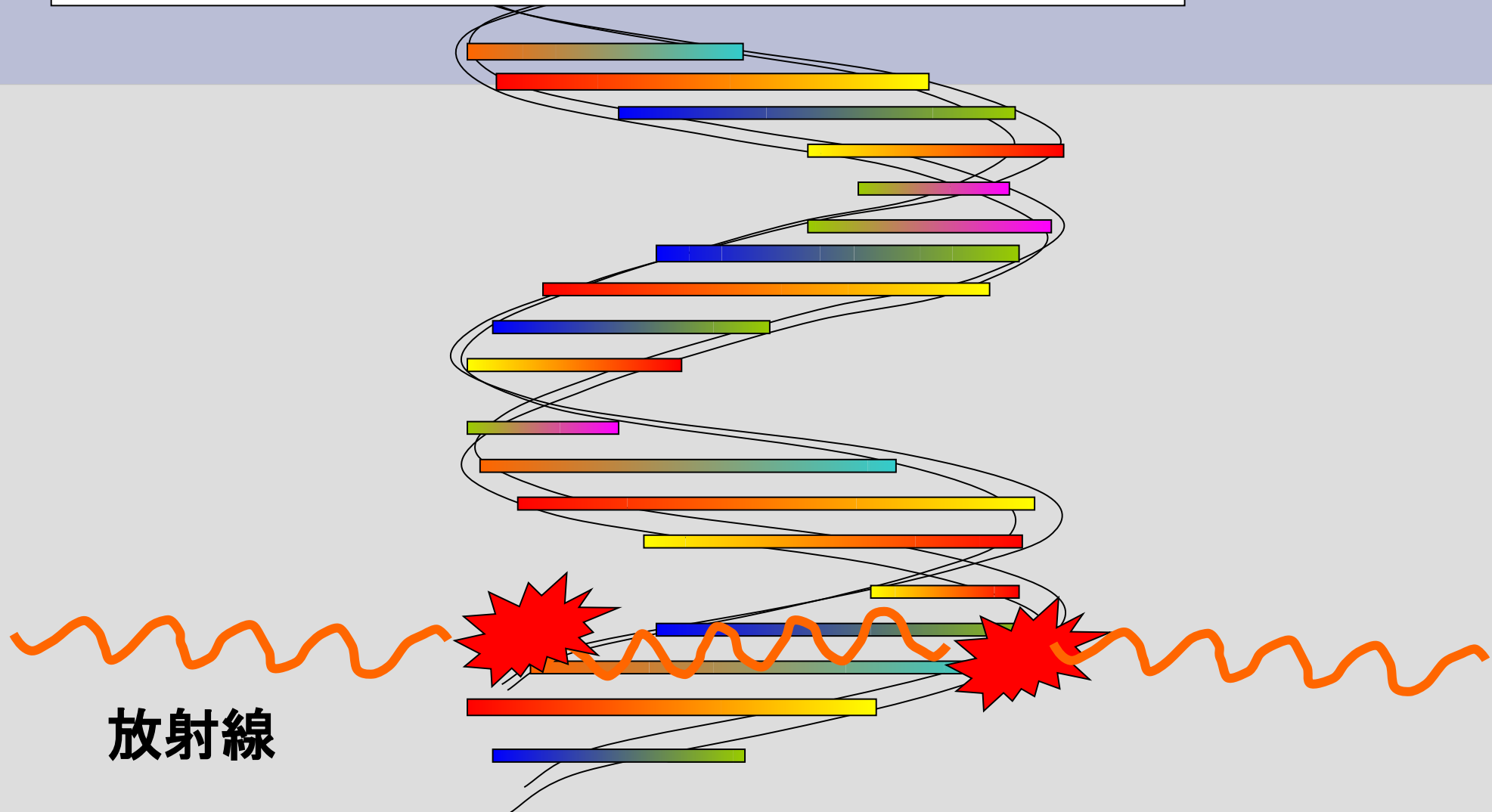
放射線によるDNA(デオキシリボ核酸)の1本の切断



放射線

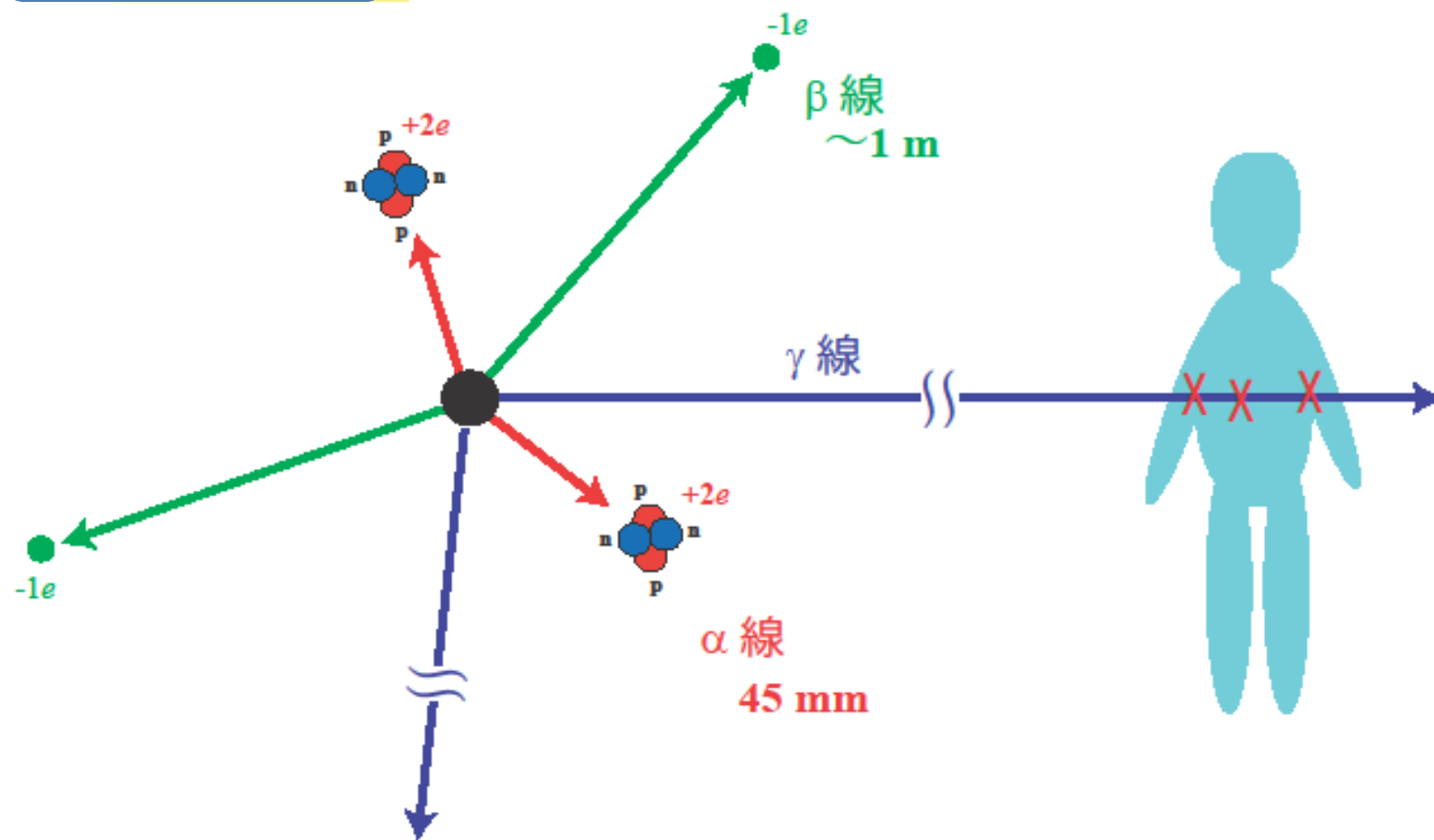
外部被曝：ガンマ線： DNA切断

放射線によるDNA(デオキシリボ核酸)の2重鎖線の切断

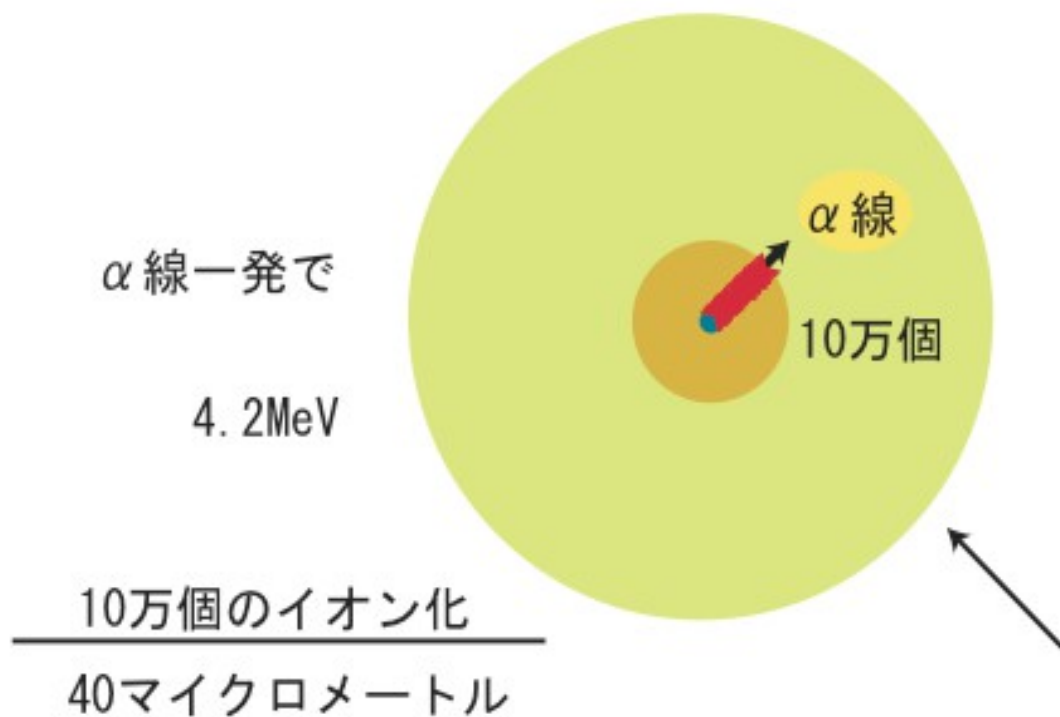


内部被曝：アルファ線、ベータ線：二重鎖切断

外部被曝

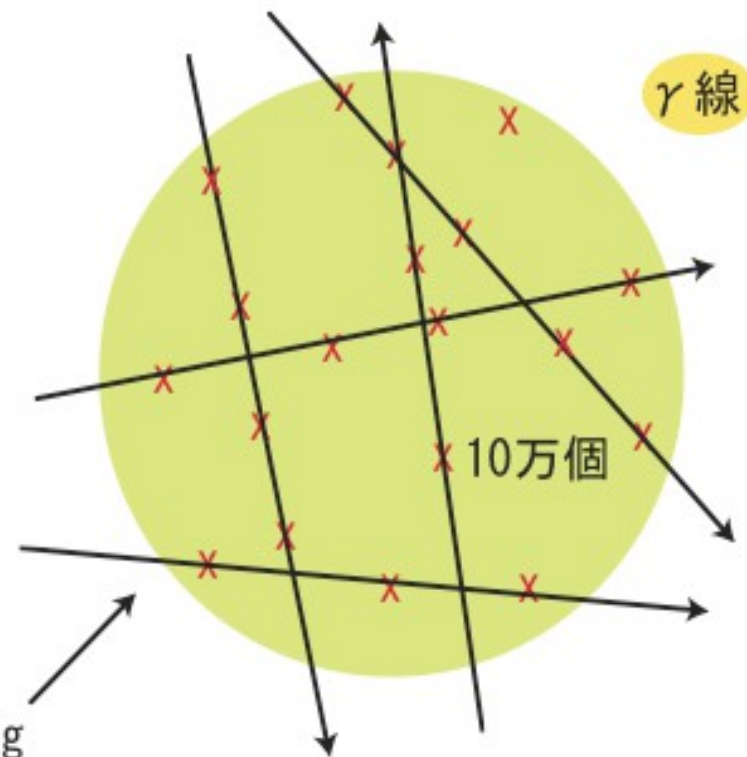


内部被爆

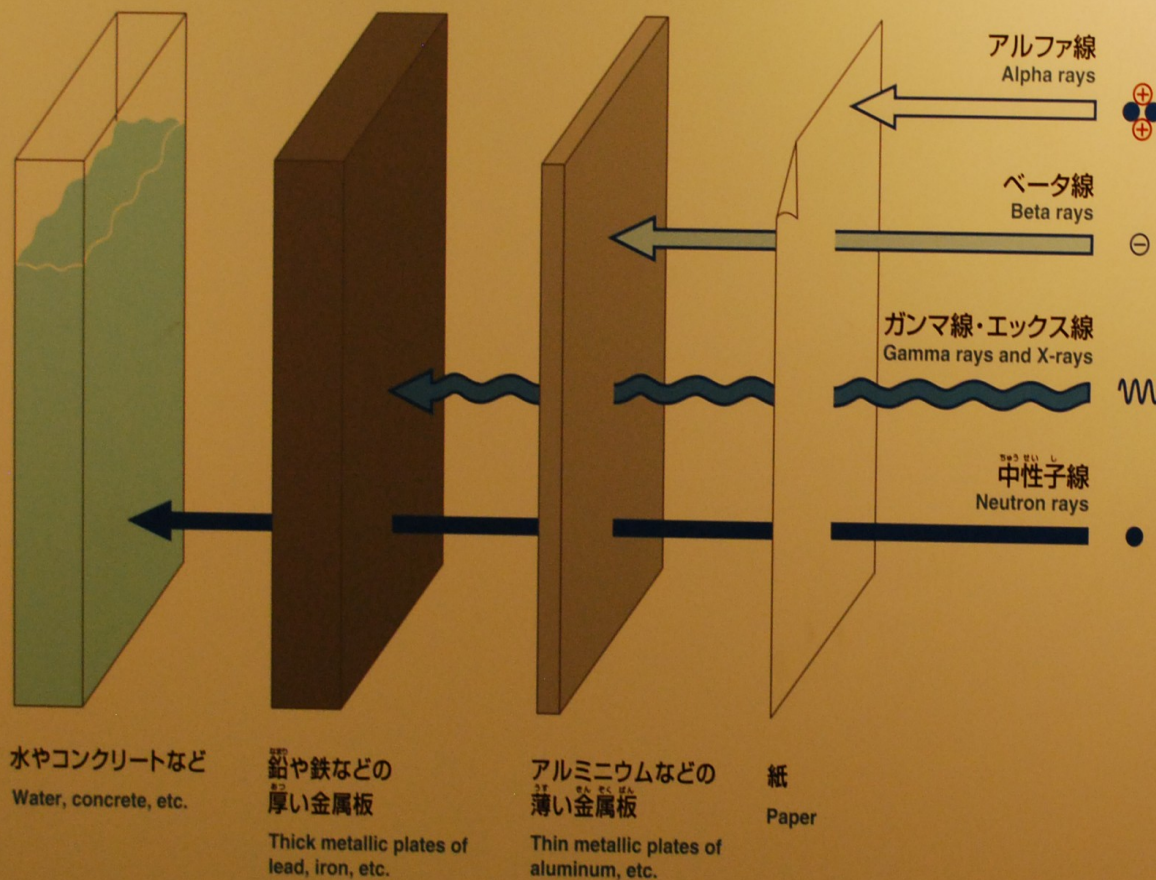


ホットスポット内に4.2MeV
→ 2.3×10^{-3} Gy (J/Kg)

ICRPモデル



1kg中に4.2MeV
→ 0.7×10^{-12} Gy (J/Kg)



放射線の種類と物を突き抜ける力
Radiation Type and Penetrating Power

放射線の種類と性質

放射線には、アルファ(α)線、ベータ(β)線、ガンマ(γ)線、エックス線、中性子線などがあります。私たちは放射線を自分の目で見たり肌で感じたりすることはできません。放射線には、物を突き抜ける力があります。その力は、放射線の種類によって違います。

The Nature and Types of Radiation

Radiation includes alpha rays, beta rays, gamma rays, X-rays, and neutron rays. We cannot see radiation or feel it on our skin, yet it has the power to penetrate matter. This penetrative power varies with the type of radiation.

原発も被ばくなしでは成り立たない

原発は通常でも放射能漏れを起こしている。
それを「許容値」と言っている。

原発の炉内作業は単純肉体労働
被ばく労働が常態化している。

⇒被ばく影響を過小評価しないと成り立たない
⇒隠された核戦争の延長！

核兵器や原発の危険性だけでなく、低線量内部
被ばくの危険性に目覚めることが一番大事！

今、安全のために必要なこと
⇒再稼働をさせない
(写真は川内原発 インターネットより)



新規制基準の矛盾⇒規制委の主張① 安全機能の複数喪失へ対策をとる

第一の教訓

安全機能の複数喪失への対策

事故の進展を途中で止められなかった。

最終的に建屋の水素爆発を起こした。

放射性物質を閉じ込める格納容器が壊れ、放射性物質が発電所の敷地外まで大量に放出された。

⇒多重な対策を重ねる。

規制委の主張②

重大事故が発生しうると考えてあ らかじめ対策をとっておく

当時の規制基準

格燃料が溶けてしまったり、放射性物質が大量に外に漏れるような重大事故を発生させないことを重視し、重大事故の起きた後の対応が十分にできていなかった。

重大事故が発生しうると考え、あらかじめ可能な限り対策をとっておくべきというのが第二の教訓。

一番の問題点

重大事故が発生しうると考えられて
いること⇒プラントとして破産して
いることを公言

重大事故＝シビアアクシデント＝想
定外の事故＝設計士はお手上げ＝プ
ラントとしての破産

「ブレーキがかからなくなることの
ある車」を走らせるようなもの！

今、安全のために必要なこと
⇒核産業維持のための原発輸出を止める
(写真はトルコシノップ 守田撮影)



原発は平均4年2カ月停止中 (作図はグリーンピース)



核産業合併の流れ

原発プラントの提携関係



東芝をめぐる流れ

- 03年6月 委員会設置会社に移行
- 05年6月 西田氏が社長就任
- 06年2月 **米原発大手ウェスチングハウス買収を発表
3000億円の常識を破り6000億円で！**
- 08年3月期 売上高が過去最高に
- 9月 リーマン・ショック
- 09年3月期 営業損益が2500億円超の赤字
- 6月 佐々木氏が社長就任
- 11年3月 東日本大震災、東京電力福島第一発事故
- 13年6月 田中氏が社長就任
- 15年4月 不適切な会計処理の疑いを公表
- 7月 第三者委員会の報告書がまとまる

第三者委は2010年3月期～14年3月期の決算を調べてきたが、不正な処理に係る範囲は**08年4月～14年12月**に広がった。水増し額は税引き前利益で**1518億円**に及んだ。

東芝と福島第1原発

福島第1原発の主な製造企業

	メーカー	営業運転開始
1号機	GE	昭和46年 3月
2号機	GE・東芝連合	49年 7月
3号機	東芝	51年 3月
4号機	日立	53年10月
5号機	東芝	53年 4月
6号機	GE・東芝連合	54年10月

※東京電力の資料を基に作成

トルコの位置

(出典不明 ネットより)



オスマン帝国の領土

(出典不明 ネットより)



シノップ[®](建設候補地) の位置



漁師さんたちは目が合うと手を振ってくれる



2015年4月シノップ訪問



4月25日のシノップ



大飯原発差し止め判決の核心

被告は、別紙原告目録1記載の各原告(大飯原発から**250キロメートル圏内**に居住する166名)に対する関係で、福井県大飯郡おおい町大島1字吉見1-1において、大飯発電所3号機及び4号機の原子炉を運転してはならない。

今、安全のために必要なこと ⇒原子力災害対策に取り組む

(兵庫県篠山市長に提言書提出する検討委員会6月17日)



災害への備えにおいて 一番大事なこと

災害時の人間の心理を知る

⇒ 災害心理学・・・山村武彦

これまでの災害の教訓に学ぶ

⇒ 災害社会工学・・・片田敏孝

・・・とくに「釜石の奇跡」が重要

防災心理学の知恵1

1、災害時に避難を遅らせるもの

○正常性バイアス

⇒避難すべき事実を認めず事態は正常と考える

○同調性バイアス

⇒とっさのときに周りの行動に自分を合わせる

○パニック過大評価バイアス

⇒パニックを恐れて危険を伝えない

○これらのバイアスの解除に最も効果的なもの

⇒避難訓練

防災心理学の知恵2

2、知っておくべき人間の本能

- 人は都合の**悪い情報をカット**してしまう。
- 人は「**自分だけは災害で死なない**」と思う。
- 実は人は**逃げない**。
- パニック**は簡単には**起こらない**。
- 都市生活は**危機本能を低下**させる。
- 携帯電話なし**の現代人は**弱い**。
- 日本人は**自分を守る意識が低い**。

⇒**備蓄が大切！1週間分を**

防災心理学の知恵 3

3、災害時！とるべき行動

- **周りが逃げなくても逃げる！**
- 専門家が大丈夫と言っても **危機を感じたら逃げる。**
- 悪いことは **まず知らせる！**
- 地震は予知できると **過信しない。**
- **「以前はこうだった」ととらわれない。**
- **「もしかして」「念のため」を大事にする。**
- 災害時には **空気を読まない。**
- **正しい情報・知識を手に入れる。**

災害社会工学の避難の3原則 1

「想定にとらわれるな」

⇒ハザードマップをいかに見るか？

ハザードマップの過信は危険！

ハザードマップを見たときの人の対応

⇒自分の家を探す

⇒被害想定地域にあると・・・覚悟ができる。

⇒被害想定地域にないと安心

⇒想定が推論に過ぎないことを忘却

⇒ハザードマップの危険地域外が逃げ遅れる！

災害社会工学の避難の3原則2, 3

「いかなる状況においても最善を尽くせ」

・・・精一杯頑張る。それでも被害が防げないかもしれないが可能な限りのことを尽くすことが大事。

「率先避難者たれ」

・・・自分が逃げ出すことは他の人の避難の促進につながる。

実は日本の中核都市が危機に瀕している

現在の日本は自然災害に大変弱い。スイスの保険会社(スイスリー)がまとめた危険都市ランキングで東京・横浜が1位、大阪・神戸が4位、名古屋が6位。

「洪水、嵐、高潮、地震、津波」から算出

「日本を攻撃するのに、軍隊も核兵器も必要ない。**無人機が一機、大潮の満潮時にゼロメートル地帯の堤防を一カ所破壊すれば、日本は機能を失う**」(元東京都職員の土木専門家、土屋信行 東京新聞2014年9月7日)

世界危険都市ランキング

- 1位 東京・横浜（日本）
- 2位 マニラ（フィリピン）
- 3位 珠江デルタ（中国）
- 4位 大阪・神戸（日本）
- 5位 ジャカルタ（インドネシア）
- 6位 名古屋（日本）
- 7位 コルカタ（インド）
- 8位 上海・黄浦江（中国）
- 9位 ロサンゼルス（アメリカ）
- 10位 テヘラン（イラン）

南海トラフ地震の被害想定

静岡県の駿河湾から九州東方沖まで続く深さ約4千メートルの海底のくぼみ（トラフ）でM7～8級の地震が繰り返り起きている！

国は東日本大震災後に最大規模M9.1の地震の被害想定を発表。最悪の場合、死者32万3千人、負傷者は約62万人、建物の全壊が約239万戸、経済的損失は約220兆円に上る。

2014年3月末の基本計画で、国は防災対策推進地域ごとの最悪の死者数を積算し、計33万2千人と推計。今後10年間の対策で8割減らす目標を掲げた。

災害対策への能動性を！

すべてを行政に頼っていてはダメ
自らが不断から危機を管理していく必要がある
危険な個所をつかみ自ら対策を考える
⇒災害に対する能動性を身に付ける

危険性の容認や放置を見直す
山際には「特定警戒区域」指定など検討する

災害に強い個人と社会をみんなで作りだしていく

原発災害にどう対処するか

- 原発災害のあり方を知っておく！**
- 必要を感じたらとつとと避難！**

原発災害にどう備えておくのか

○災害対策で一番大切なのは避難訓練。

⇒**原発災害に対しても避難訓練が有効。とっと逃げるため
パーソナル・シミュレーションを重ね、ホーム、エリア、
スクール、ワーキングプレイス、ハンディキャンプと
シミュレーションを広げておく。**

○放射能は見えず正常性バイアスがすぐかかる。

⇒**事前学習**が大切。

○家族・友人・恋人などと**落ち合う場所、逃げる場所**
を決めておく。知人と防災協定を結んでおく。

○持ち出すものを**決めておき、用意**をしておく。

まずは放射性ヨウ素飛来に備える！

- 大量の放射性ヨウ素の飛来の可能性
- 放射性ヨウ素・・・甲状腺にたまりやすい
⇒事前に安定ヨウ素剤服用が必要
- ヨウ素剤備蓄が必要、各戸配布がベスト。
- 副作用はインフルエンザ予防注射副作用
(0.001%)の20分の1。危険性は非常に低い。
- 入手できないときは、昆布だし汁で代用可能
40グラムの真昆布で100ミリグラムのヨウ素
- 安定ヨウ素剤を飲んで避難するのが核心！

服用にあたって知っておくと良いこと

○あらゆる薬にプラシボ効果がある。
危険だと思って飲むと体調不良が起きることも
⇒誰かと一緒に飲むと安心できる。

○安定ヨウ素剤は赤いビニールに包まれていることがあるが遮光のため。危険性表示のためではない！

○日医工の説明では13 歳以上には1 回100mg、3 歳以上13 歳未満には1 回50 mg、生後1 ヲ月以上3 歳未満には1 回32.5mg、新生児には1 回16.3mg
⇒福島県三春町は3歳未満には金槌で割って飲ませた。しかも配布場（役場）ですぐ飲んでもらった
⇒英断！

原発事故の際の情報の見方

○出てくる情報は事故を過小評価したもの。

原発の構造からどうしてもそうなる！

○「直ちに健康に害はない」＝「直ちにでなければ健康に害がある」。

○周囲数キロに避難勧告がでたときは、200キロでも危険と判断。(福島事故時、アメリカ80キロ以内立ち入り禁止を指示。フランス出国を勧告)

避難の準備から実行へ

○災害を起した原発と自分の位置関係を把握。

基本的には西に逃げる。

○マスク、傘、雨合羽必携。幾つか代えを持つ。

○お金で買えない一番大事なものを持ち出す。

○可能な限り遠くに。逃げた先の行政を頼る。

○雨にあたることを極力避ける。降り始めが危ない。

○二次災害を避けるべく、落ち着いて行動する。

○逃げられない場合、事態が把握できないときは自宅に避難する。

道路混雑をどう考えるか

- 交通渋滞の可能性は極めて高い
- 複合災害の場合は道路の寸断もあり得る！
- それでも車で逃げるしかないなら逃げる！**
- 放射能に追いつかれる時もそうでない時もある！
- 車の中でもマスク着用（N95など）
- 「いかなる状況においても最善を尽くす！」の精神**
- できるだけ早く逃げた方が渋滞が少しでも緩和
- ただし交通事故（渋滞要因！）を起こさない！

提言内容

- (1)市民が避難する計画の策定
- (2)安定ヨウ素剤の事前配布
- (3)事故の際の対策本部の設置による市民への情報提供や勧告
- (4)日頃からの災害全般に対する備えの強化

提言の精神

原子力災害が起こった時の対処として一番大事なものは「とっとと逃げる」ことです。いったん安全地に逃れてから危険の度合いを判断し、安全が確認されれば戻ってくるという対応をすることが、早期の対応として最も合理的です。

事故に遭遇した時に、理想的にすべての被害を防ぐことは困難であることを前提としつつ、少しでも被害を減らすこと、減災の観点に立って原子力災害対策の計画を練り上げることをこの提言は目的としています。

放射線被曝についての心得

- 放射線とは何かを知っておく！
- 被曝はできる限り避ける！

知っておくべき放射能の知恵 1

○放射能とは放射線を出す物質のこと

被曝には外からの放射線にあたるものと体の中に入った放射能からの放射線にあたる外部被曝と内部被曝がある

○放射能には半減期がある

⇒半減期の短いものほど同一時間ではたくさん放射線を出す

例 ヨウ素131=8日間 セシウム137=30年

単位時間当たりでは約1369倍

⇒事故当初ほどたくさんの放射線が出る！

知っておくべき放射能の知恵 2

○放射能から出てくるのは α 線、 β 線、 γ 線。

人体への危険度もこの順番。

○外部被曝は γ 線のみ。内部被曝はすべて

○より怖いのは内部被曝。外部被曝とは被曝の仕方が全く違う。

○外部被曝（放射線）を避けるには放射線源から離れること、遮蔽をすることが大事。

○内部被曝（放射能）を避けるには、汚染物を吸ったり飲食したりしないことが大事。

知っておくべき放射能の知恵 3

○内部被曝の避け方 1

⇒空気中の放射能はチリや芥、埃に付着する。

⇒これを避けるのに**有効なのはインフルエンザや花粉症対策！**

⇒**マスク、帽子、うがい、手洗い、顔洗いが有効！**

・・・**人間の体で最も放射能を運ぶのは手！**

○内部被曝の避け方 2

⇒汚染されたものを食べない。一番怖いのは魚

⇒**農林水産省のHPで汚染物質をチェック！**

今、安全のために必要なこと 3 放射能被曝に立ち向かう！



肥田さんが被爆者に送った言葉

被ばくをしたら・・・
治す薬はない！治す医療もない！

⇒どうするのか。

- 1、腹を決める！
- 2、覚悟を固める！
- 3、開き直る！

その上で免疫力を最大にあげ放射能の害を抑え込む！長生き運動をする！

長生きのための最高の秘訣は？

放射能から身を守る

放射能はどんなかたちで身の回りにあるか。
⇒小さな粒が集まっている！それが空気の中の
ゴミやほこりにくっついていることが多い。
⇒ゴミやほこりをさけることが大事

もっとも有効なのは
⇒マスク、うがい、手洗い、帽子着用
インフルエンザ、花粉症対策をまねする！
・・・泥やほこりの多いところはさける！
⇒放射能の入ったものを飲まない、食べない！

混乱の時代をいかに生きるのか

○元を断つ。

原発ゼロ社会の実現を。

○被曝の影響と向き合う。

ヒバクシャ差別を許さない。

○あらゆる危険物質を避ける。

免疫力を高める。前向きに生きる。

○東日本の苦しみをシェアし助ける。

放射線防護の徹底化・避難の権利の獲得。

○東に西が助けられていることを自覚する。

ともに未来へ

Power to the People!

